

令和 2年 4月 1日から

令和 3年 3月 31日まで

第47期（令和2年度）

事業報告書
財産目録、貸借対照表
損益計算書、剰余金処分案

千葉県自動車整備商工組合

令和2年度 事業報告

令和2年 4月 1日から
令和3年 3月31日まで
千葉県自動車整備商工組合

I. 事業活動の概況に関する事項

I-1. 概要

令和2年度のわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、各種イベント開催や外出の自粛等から個人消費は落ち込み、観光業や飲食業をはじめとする関連企業には大きな影響をもたらし、日本はもとより世界の経済は悪化を続け、継続的な回復は見込めない状況にあります。今後は、本年2月に開始されたワクチン接種の効果により、一日も早い感染拡大の収束と景気回復を期待するものであります。

このような中、同年度の新車販売台数は、登録車が前年より8.9%減の289万9千台、軽自動車は5.3%減の175万7千台、合わせて前年比7.6%減の465万6千台と前年より38万台の減少となりました。

一方、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会の「令和2年度自動車特定整備業実態調査」結果によると、総整備売上高は5兆6,561億円となり、前年比0.6%と微増であるものの4年連続の増加となりました。作業内容別では「車検整備」が0.4%増、「定期点検整備」が7.9%増、「事故整備」が7.9%減、「その他整備」が4.5%増となりました。事業場数は、91,533事業場で、前年比0.1%減と5年連続で微減となり、整備士数は339,593人で前年比0.8%増となりました。また、自動車保有台数は微増を続けているものの、今後も大きな増加を望めるものではなく、整備業界を取り巻く環境は、依然として厳しいものがあります。

このような時代環境にあって、商工組合は昨年来の新型コロナウイルス感染症感染拡大への対応を図りつつ、様々な事業を展開してまいりました。令和2年度に実施した具体的事業につきましては、先ず、総務委員会担当事業として、組織運営対策については、道路運送車両法の一部改正に伴う特定整備制度の始まりや、自家整備ブロック会の解散に伴い、組合の「定款」及び「ブロック地区運営規約」を一部改正し、併せて理事定数と総代定数を変更する等、健全な組織運営に努めてまいりました。

また、長年の懸案事項であった教育センターの建替えについては、昨年夏に建物（振興会所有）が完成し、旧教育センターの取り壊しと外構、駐車場工事については、3月末をもって完了いたしました。さらに、軽自動車検査協会千葉事務所習志野支所の移転

に伴い進めている「軽自動車習志野予備検査場」の建設は、建物と外構工事を2月に完成しておりますが、各種検査機器類の設置等、遅れている軽自動車検査協会の来年春のオープンに合わせて、引き続き準備を進めてまいります。

そして、情報化推進対策としては、振興会・商工組合のホームページに新型コロナウイルス感染症対策に関するバナーを設置し、国や千葉県等の実施する各種支援について案内した他、経営環境、雇用関係の変化に伴う関係法令や制度融資等、企業に有用な情報を収集し、広報誌「轟」に適宜掲載をいたしました。

次に、事業委員会担当事業につきましては、事業基盤強化対策として各種キャンペーンの実施やWebを利用した展示会をはじめ開催する等、機械工具、用品、オイル等の拡販に努めてまいりました。また、組合が取扱いを開始した「ペダルの踏み間違えによる誤発進防止システム」について補助金の申請を実施すると共に、特定整備制度に対応するエーミング機器について調査研究し、整備用スキャンツールやターゲットボードの取扱いを開始いたしました。

さらに、IC機能付きの会員・組合員カードを加入団体ごとに色分けして発行し、今後組合員のメリットに活用できるようにいたしました。

事業経営支援対策としては、ETC2.0の普及促進への協力や誤発進防止システムのセミナーを開催し、新たな収益確保の提案を行った他、車検予約システムの入替えを行い、年明けから運用を始め、組合員カードを利用して予約確認を行えるシステムといたしました。そして環境安全対策として、使用済み自動車や廃バッテリーの回収業者を斡旋し、環境保全に努め、さらにリフトの点検推進キャンペーンを通して職場の災害防止を推進してまいりました。

次に、大学校の運営につきましては、学生の教育計画の実施は、緊急事態宣言による臨時休校を行ったため、カリキュラムの変更を行い課外授業の中止及び夏季休暇短縮などを行う事で対応してまいりました。また新たに取得した高等教育支援制度を活用し経済的に就学が困難な学生の救済を行ってまいりました。そして、大学校創立50周年記念事業につきましては、新型コロナウイルス感染予防に配慮した規模と内容で記念式典を開催し、創立50周年記念誌の発行と併せて教育施設の改修、リニューアル工事を実施いたしました。

以上の諸事業につきましては、関係官庁、関係団体のご指導をいただいております。ここに、令和2年度事業の報告と財務諸表につき後記の通りご報告申し上げますと共に組合員各位のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

I-2. 事業の実施状況

総務委員会担当事業

1. 組織運営対策

(1) 総代会の開催（1回）〔新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、できるだけ書面による議決をお願いする方法で開催〕

5.27（第1回）

1. 令和元年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 令和2年度事業計画案並びに収支予算案について
3. 役員報酬について
4. 金融機関からの借入金残高の最高限度額決定について
5. 一組合員に対する貸付残高の最高限度又は一組合員の為にする債務保証金残高の最高限度について
6. 役員（理事）の補欠選出について
7. ブロック・地区運営規約の一部変更について
8. 定款の一部変更について
9. 任期満了に伴う総代の改選について

連絡報告事項

(2) 理事会の開催（3回）

2. 5. 8（第1回）

1. 平成元年度事業報告並びに収支決算（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認について
2. 予備検査料金の改定について
3. 役員補欠選出について
4. ブロック・地区運営規約の一部変更について
5. 定款の一部変更について
6. 第46回通常総代会に提出する議案の審議について
7. 第46回通常総代会の会期日、場所決定について

連絡報告事項

2.11. 6（第2回）

1. 令和2年度上期事業報告並びに収支決算について

連絡報告事項

3. 3.25（第3回）

1. 令和3年度事業計画案並びに収支予算案について
2. 法定脱退について

連絡報告事項

(3) 監事会の開催 (4回)

2. 4.28 (第1回)

1. 令和元年度期末決算について

2. 9.30 (第2回)

1. 令和2年度9月末印紙類監査について

2.11.4 (第3回)

1. 令和2年度9月末現在(上期)決算について

3. 3.31 (第4回)

1. 令和2年度3月末印紙類監査について

(4) 正副会長・理事長会議の開催 (3回)

(5) 正副会長・理事長・委員長会議の開催 (3回)

(6) 各種委員会の開催〔事業報告並びに収支決算は、例年各委員会で検討しているが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当該委員会は開催中止とした。〕

①総務委員会 (2回)

②事業委員会 (1回)

③教育委員会 (2回)

(7) 正副ブロック長会及びブロック会の開催

①千葉ブロック会 (2回)

②北総ブロック会 (3回)

③習志野ブロック会 (3回)

④野田ブロック会 (4回)

⑤袖ヶ浦ブロック会 (2回)

⑥ディーラーブロック会 (4回)

⑦自家整備ブロック会 (1回)

(8) ブロック組織の再編成

自家整備ブロック会の総会でブロックの解散が決議されたことを受け、「ブロック・地区運営規約」の一部変更が通常総代会で可決され、組合の組織から自家整備ブロックを削除した。なお、自家整備ブロック所属の組合員は、事業場の所在地を基準に各専業ブロック・地区の所属とした。

(9) 地区・ブロック活動への協力

新型コロナウイルス感染症の関係で各地区、ブロックが主催する会議や研修会等にも影響が出ている中、効果的な開催方法の検討等、地区・ブロック活動の円滑化に協力した。

(10) 役員・委員等研修会の開催

振興会の総務専門委員会と合同総務委員会で役員・委員等研修会について検討し、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本年度は令和3年2月予定の研修会開催を見合わせる事となった。

(11) 退任された役員・委員への感謝状等の贈呈

退任された役員に対して感謝状及び記念品を贈呈した。

(12) 事務局職員の資質・能力の向上

①千葉県中小企業団体中央会が実施する「組合等新分野開拓事業」を活用し、事務局職員に専門家数名を加えたプロジェクトメンバーにより、外国人技能実習制度、特定技能制度等について研究を行った。

②例年参加している日整連・整商連等主催の「新人研修」「中堅職員研修」「管理職員研修」を始めとした各種研修会は、新型コロナウイルス感染症の関係で全て中止または延期となった。

(13) 事務局組織・事業の見直しと効率的な運営の推進

「働き方改革関連法」の内、令和3年4月1日から適用となる「パートタイム・有期雇用労働法」に準じ、各種就業規則類を見直すとともに、法令の改正等に対応できる事務局組織と事業の実施体制の維持に努めた。

(14) 自動車法制・税制改正についての情報収集及び対応

国土交通省、経済産業省等各省庁が発表した令和3年度税制改正要望等、さらには、自民党・公明党が発表した税制改正大綱等の情報収集に努めた。また、エコカー減税、グリーン化特例等の自動車関係税制の見直しについて、情報を収集し対応した。

(15) 教育センター建替え実施への対応

新しい教育センターの建物（振興会所有）の完成に伴い8月9日（金）に竣工式が執り行れた。その後、商工組合が施主となり旧教育センター建物の取り壊しや外構（駐車場）工事に着工し3月末完了した。

(16) 軽自動車習志野予備検査場の開設

軽自動車検査協会千葉事務所習志野支所の移転に伴い、予備検査場の同時オープンを目指し8月20日（木）に地鎮祭を執り行った後、新築工事を開始、2月22日（月）建物及び外構工事を完了した。今後は、遅れている軽自動車検査協会千葉事務所習志野支所の移転に合わせて、各種検査機器や備品等の設置を行い令和4年2月（予定）運営開始する。

(17) 表彰業務の実施（受賞者氏名は順不同・敬称略）

- ①陸運関係功労者千葉運輸支局長表彰
- ②陸運関係従事者関東運輸局長表彰（職員）

(18) 自動車業界関連団体、関係業界との連携・協調

業界の共通諸問題への対応の為、関係団体、業界と緊密な連携、協調を図った。

- ①三団体長会（1回）
- ②四団体正副長会（2回）
- ③自動車関連団体で構成する千葉県自動車関係機関連絡協議会に参加し、情報交換に努めた。
- ④自動車関連団体で構成する陸運懇話会に参加し、情報交換に努めた。
- ⑤県外業界団体、関係業界との連携強調に努めた。
- ⑥整友会への支援

(19) 新型コロナウイルス感染拡大への対応

国や自治体の発信する新型コロナウイルスに関する各種情報等に注視し、随時事務局メンバーによる対策検討会議を開催し早急な対応に努めた。

2. 情報化推進対策

(1) 自動車整備関係諸情報の収集及び提供

整備市場の現状と動向を継続的に調査し、調査結果を適宜公表・提供することにより組合員事業場の経営の資とした。

(2) 中小企業関係法令の情報収集及び提供

企業を取り巻く経済環境、雇用関係の変化に伴う関係法令の改正等について広報誌「轟」に適宜掲載し、組合員の啓蒙を図った。

(3) ホームページによる情報発信と活用促進

①組合員の皆さんに役立つ各種経営情報等をタイムリーにホームページに掲載し、より迅速な情報提供に努めた。

②商工組合の事業報告書、事業計画書の電子ブック版を作成し、ホームページ上に公開した。

(4) メールマガジンによる情報配信と活用促進

重要な業界情報や業界外の話題さらには取扱商品、キャンペーン等を早期に伝達する為、平成18年9月より開始したメールマガジン「轟エクスプレス」の配信は、3月25日をもって終了した。

(5) 広報誌「轟」（インターネット版含む）発行への協力

振興会の実施する広報誌「轟」の発行に協力し、整備事業に必要な各種情報の迅速な伝達に努めた。

(6) 日整連ニュース・技術情報の配付協力

振興会に協力し「日整連ニュース」「技術情報」を組合員に配付、整備事業に必要な各種情報の伝達に努めた。

(7) 有利な金融情報の収集及び提供

千葉県が中小企業者向けに実施する融資制度等を広報誌「轟」に掲載し案内した。

(8) 外国人技能実習制度・特定技能外国人制度研修会の開催

自動車整備業界における外国人材の活用について、外国人就労に関する諸制度の概要や運用のポイント等を中心に基本的なことから組合員を対象に研修会を開催した。

3. 福利厚生対策

(1) 組合員に対する慶弔、見舞い等の実施

組合員慶弔規程により、組合員に対する慶弔、見舞い等を実施した。

(2) 福利厚生制度「中央会バリュー倶楽部」の利用促進

全国中小企業団体中央会が運営事務局になっている福利厚生制度「中央会バリュー倶楽部（ベネフィット・ステーション）」のPRに協力した。

(3) 千葉県自動車販売整備健康保険組合への協力

- ①健康保険組合が行っている福利厚生事業に協力した。
- ②健康保険組合の互選理事を商工組合から派遣した。

4. その他

(1) 一般社団法人千葉県自動車整備振興会が行う事業への協力

振興会が実施する教育センター建替え（新築）に向けて、職員のプロジェクトメンバーとして検討に加わった。

事業委員会担当事業

1. 事業経営基盤強化対策

組合員の経営効率の向上と当組合の経済事業の充実強化並びに組合員の労務、福祉対策の向上及び雇用環境の改善の為、次の事業を実施した。

(1) 共同経済事業の充実・強化

- ①整備・検査用機器類、油脂類、整備用品等共同購販事業
- ②中古・リサイクル部品の利用促進
- ③自動車整備事業に係わる様式、伝票、図書類の販売事業
- ④共同検査施設利用提供事業
- ⑤保険代理事業
- ⑥組合指定事務代行者の利用促進
- ⑦自動車重量税印紙、登録印紙、収入印紙、郵便切手、郵便ハガキ類の売り捌き事
- ⑧自動車税証紙、審査証紙の売り捌き事業
- ⑨ローン・クレジット事業
- ⑩組合メリットの研究

(2) 共済事業の充実・促進

組合員の労務福祉対策の向上及び雇用環境の改善を図る為、次の事業を実施した。

- ②日整連オアシス生命共済制度の加入促進
- ③－1日整連ミニ医療保障制度の加入促進
- ③－2日整連終身医療保障制度の加入促進
- ④特定退職金共済制度の加入促進
- ⑤てんけん安心見舞金制度の加入促進

定期点検整備促進の為、てんけん安心見舞金制度の加入促進を図った。

2. 事業経営支援対策

組合員事業の経営の安定化と活性化を図る為、次の事業を実施した。

(1) ETCセットアップ事業の推進

- ①四輪車、二輪車用ETCセットアップ登録店の加入促進
- ②ETC2.0セットアップ登録店の加入促進

(2) レンタカーによる代車サービスシステムの導入・促進

組合員に対してレンタカーによる代車サービスシステムの導入促進を図った。

(3) スキャンツールの普及促進

組合員に対してスキャンツール導入補助金の案内を行った。

(4) 各種セミナーの開催

(5) 整備事業の経営に関する相談・指導

- ①新規認証の取得及び指定工場の取得に対して相談に応じた。
- ②特定整備制度に関する相談に応じた。
- ③各種補助事業に関する情報提供及び相談に応じた。

(6) 車検予約システムの入替え

令和3年1月より新車検予約システムの運用を開始した。

3. 環境、安全対策

事業場の環境保全及び安全、災害防止の為、次の事業を実施した。

(1) 環境保全対策の推進

- ①使用済自動車の適正処理の促進
- ②産業廃棄物の適正処理の斡旋及び調査
- ③廃バッテリーの適正処理の促進
- ④整備用公害防止設備機器等の普及促進

(2) 安全、災害防止対策の推進

- ①作業場の安全、環境美化を推進した。

②整備用機器の安全使用についての指導・推進を図り、その一環として「リフト点検推進キャンペーン」を実施した。

4. 業界関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う関連事業に協力した。

(1) 自動車点検整備推進運動

自動車点検教室、地域別産業祭等のイベントがコロナ禍の影響で中止となった。

(2) 点検・整備実施率向上キャンペーン

点検・整備入庫促進向上キャンペーン「車検・点検ラッキーフェア」のポスターを支所窓口に掲示しPRすると共に、抽選券の配付、回収に協力した。

(3) 継続検査ワンストップサービス（OSS）

電子保適証サービス及び代理申請サービスの申し込み受付に協力した。

(4) 点検整備済ステッカーの利用促進

点検整備済ステッカーの配付 2, 532, 273枚

(5) 自動車検査の予約受付及び確認業務

(6) 自動車税納付状況確認業務

組合員の利便を図る為、千葉県自動車税事務所の納税確認業務に協力した。

(7) 「こども110番の店」の普及促進及び周知

新規加入組合員へのマニュアル、ステッカー、のぼり旗の配付に協力した。

教育委員会担当事業

1. 専門学校千葉県自動車大学校の運営

自動車整備技術の応用能力向上と人格の形成に努め、自動車業界に有用な実践力に富む人材を育成する為の専門教育を行うと共に、学校運営に必要な事業を行った。

(1) 教育計画の実施

①学科、実習授業

学生に対して学科、実習授業を実施、内容については、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令により次の通り計画を一部変更した。

(a) 4月8日から5月31日までの期間は、課題にて自宅学習を行った。

(b) 1年生を対象に課題の補足として画像配信を行った。

(c) 通常8月1日から31日の夏休みを8月8日から8月23日に短縮した。

②課外授業

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令により、感染防止および授業時間確保の為始業式、避難訓練、研修旅行、イベントの見学など計画されていた課外活動を中止した。

③資格取得の為の特別授業

資格取得の為、特別授業（課外含む）を実施、または講習を受講し試験を受験した。

④生活指導

生活指導の為、下記の訓練・指導を行った。

(a) 規律動作訓練の実施

(b) 防災避難訓練の実施

(c) 安全衛生健康管理の指導

(d) 月間目標の徹底による学習意欲の向上

(e) 遅刻・欠席者に対して電話・面接等の実施

(f) 問題のある学生に対する保護者面談の実施

(g) 社会人としての心構え等の指導

⑤学生クラブ活動

各クラブ活動へ助成、協力を行った。

(a) 軟式野球部への助成

(b) 自動車部への助成

回)

(c) サッカー部への助成

⑥交通安全教育

交通安全教育の為、下記の指導を行った。

(a) 二輪・四輪自動車通学者の車両チェックと安全指導の実施

(b) 交通安全運転教室の実施

(c) 夏休み中の交通安全に対する家庭への連絡

(d) 自転車通学者への安全指導の実施（ステッカーの貼り付け義務）

⑦登録試験対策

全員合格のための特別教育を実施した。

(2) 学校運営に伴う諸行事の実施

①第51回入学式を実施した。

②第50回卒業証書授与式を実施した。

③入学試験を実施した。

④卒業生（研究科・整備科）は、令和2年度第2回自動車整備技能登録試験を受験した。

(3) 広報、学生募集活動の充実、強化

学生募集及び広報活動として次のことを実施した。

①県内の高等学校を訪問しPRの実施

②高等学校の校内説明会、模擬授業、文化祭への参加

・高等学校の文化祭は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施されなかった。

③会場説明会、情報交換会、連絡協議会への参加

・情報交換会、連絡協議会は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施されなかった。

④小中学校主催の進路学習会への参加

・小中学校に出向き、自動車整備について進路学習会で説明、模擬授業を行う予定だったが新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。

⑤体験入学、学校見学会、保護者対象説明会等の実施

⑥入学希望者に対する個別相談の実施

⑦中学校、高等学校の職場体験入学等の実施

⑧広告媒体の広報誌等へPR記事の掲載

一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会等の広告媒体に募集広告を掲載した。

⑨ホームページを活用したPRの実施

⑩高校生、既卒者を対象としたダイレクトメールの実施

⑪CATSカーフェスティバルの実施

・9月27日（日）に開催するために準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

⑫留学生の募集強化に関する調査、実施

⑬海外の大学等との教育提携の調査と実施

⑭その他の募集に関する活動の実施

(4) 就職活動に対する支援

①就職関係の情報収集

②求人依頼

③企業説明会の実施

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

④学生への就職指導

(5) 職業実践専門課程の実施

①職業実践専門課程認可に伴いホームページに資料を公開した。

②教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会を開催した。

③提携企業による実践的実習を実施した。

(6) 学生生活充実の為の環境整備及び教育設備機器の充実

①美的環境の整備

②災害に対応した環境の整備

③教材・設備機器の充実及び整備

(7) 教育関係書籍、試験申請書類等の販売

(8) 指導技術及び資質の向上

職員の指導技術及び資質の向上を図る為、参加を予定していた研修、講習、セミナー等が新型コロナウイルス感染症の影響で全て中止となった。

(9) 卒業生への情報提供

①整備相談及び各種の問い合わせに対する情報提供

- ②一級口述試験合格対策講習
- ③二級自動車整備士登録試験対策講習

(10) 組合員向け各種講習の実施

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

(11) 次世代自動車に対する整備技術の調査、研究

電気自動車を使用したレースへの参戦を通して、実戦レベルでの整備技術の調査、研究を行った。

(12) 教育施設リニューアルの検討・実施

大学校の教育施設の老朽化等への対応として、かねてから検討してきた結果、2号館を大学校が占有して使用することを決定した為、松栄建設株式会社と契約を取り交わし、A棟1階に受付窓口及び接客ロビー、2階に職員室と学生懇談ロビーを配置するリニューアル工事を行った。また、外壁の塗装や実習場のレイアウトの変更などを併せて行い、2月から使用を開始した。

(13) 千葉県自動車大学校の創立50周年事業の実施

- ①式典・祝賀会の開催
- ②記念誌の発行、贈呈

(14) 第24回千葉県自動車整備技能競技大会の開催

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から延期した。

2. 教育関連事業への協力及び行政協力

一般社団法人千葉県自動車整備振興会の行う事業並びに関係団体・関係行政が行う事業に協力した。

(1) 整備士養成対策

- ①自動車整備士養成講習
- ②自動車整備技能登録試験
- ③労働安全衛生法に基づく講習

(2) 行政協力対策

自動車整備人材確保・育成地方連絡会に協力を行った。

3. その他

- (1) 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉総会に協力した。
- (2) 千葉運輸支局整備部門よる車両の不正改造に関する指導に協力した。
- (3) 千葉県現代産業科学館展示運営協力会に協力した。

財產目錄、貸借對照表
損益計算書、剩餘金處分案

財 産 目 録

令和 3 年 3 月 3 1 日 現 在

科 目	摘 要	金 額
流 動 資 産		円
現 預 金	期末現金、手許有高 当座預金、(株)千葉銀行 本店 98,588,266 " 習志野台支店 28,983,480 " 袖ヶ浦支店 30,604,097 " 野田支店 32,194,203 (株)千葉興業銀行本店 17,452,919 (株)商工組合中央金庫千葉支店 6,056,157 小 計 (213,879,122) 郵便振替、(株)ゆうちょ銀行 4,930,245 小 計 (4,930,245) 普通預金、(株)千葉銀行本店 6,964,452 (株)千葉興業銀行本店 12,556,623 (株)商工組合中央金庫千葉支店 3,126,525 小 計 (22,647,600) 定期預金、(株)千葉銀行本店 110,000,000 (株)商工組合中央金庫千葉支店 20,000,000 小 計 (130,000,000)	4,376,577
印 紙 勘 定	自動車重量税印紙期末有高 101,423,000 自動車検査登録印紙期末有高 23,011,400 収入印紙、切手類期末有高 3,780	124,438,180
証 紙 勘 定	自動車審査証紙期末有高 14,872,300 千葉県自動車税証紙期末有高 10,331,100	25,203,400
受 取 手 形	商品売上代 7枚	6,547,708
売 掛 金	商品売掛先	105,102,775
未 収 入 金	(一社)全国軽自動車協会連合会千葉事務所 重量税印紙代 以下 30件 46,082,600 郵便事業(株) 印紙売捌手数料 10,712,699 組合員 受託車保険料先月払分 13,107,980 " 月末の事務代行料他 4口 2,800,000	72,703,279
仮 払 金	大学校、各支所小払資金、つり銭 10,014,721 千葉県自動車税事務所 証紙誤表示額他 3口 207,362	10,222,083
商 品	期末棚卸高 機械工具 11,091,123 用 品 16,629,094 オ イ ル 9,142,488 様 式 類 5,068,861	41,931,566
	流 動 資 産 計	761,982,535

科 目	摘 要	金 額
固 定 資 産		円
建 物	<p>本部 1号館、千葉市美浜区新港 156、157</p> <p>鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼会議室</p> <p>1,683.54㎡ 29,124,591</p> <p>鉄筋造平家建検査場、調整室 401.82㎡ 2,428,004</p> <p>鉄筋造平家建倉庫、油脂庫 259.00㎡ 1,199,648</p> <p>軽量鉄骨プレハブ平家建倉庫 39.20㎡ 1,247,553</p> <p>小 計 (33,999,796)</p> <p>本部 2号館、千葉市美浜区新港 156</p> <p>鉄筋コンクリート造陸屋根五階建事務所兼教室</p> <p>工場兼倉庫、実習棟 4,479.55㎡ 83,568,890</p> <p>鉄骨造平家建実習棟、ピロティ棟 768.37㎡ 43,600,292</p> <p>小 計 (127,169,182)</p> <p>習志野支所、船橋市習志野台 8-19-8</p> <p>鉄骨造三階建事務所 1,232.54㎡ 64,365,838</p> <p>鉄骨造平家建検査場 527.85㎡ 6,687,908</p> <p>商品倉庫棟 127.00㎡ 469,651</p> <p>軽自動車習志野検査場、八千代市緑が丘西8-10-25</p> <p>鉄骨造平家建検査場 136.75㎡ 33,455,999</p> <p>小 計 (104,979,396)</p> <p>袖ヶ浦支所、袖ヶ浦市長浦 580-81</p> <p>鉄骨造平家建事務所 415.00㎡ 11,329,084</p> <p>鉄骨造平家建検査場、整備場 403.79㎡ 10,700,443</p> <p>鉄骨造二階建教育棟 539.50㎡ 10,775,662</p> <p>軽自動車袖ヶ浦出張所 55.00㎡ 4,740,579</p> <p>小 計 (37,545,768)</p>	円
建 物 付 属 設 備	<p>本部 1号館</p> <p>電気設備 1,034,801</p> <p>給排水衛生設備 2,052,730</p> <p>空調及び換気設備 24,664,271</p> <p>内装設備、補修工事他 6,432,382</p> <p>倉庫設備 2</p> <p>小 計 (34,184,186)</p> <p>本部 2号館</p> <p>電気設備 360,404</p> <p>給排水衛生設備 1,853,798</p> <p>空調及び換気設備 38,637,632</p> <p>昇降機、緩降機設備 320,970</p> <p>内外装付属設備 12</p> <p>内外装補修工事 30,202,342</p> <p>小 計 (71,375,158)</p> <p>習志野支所</p> <p>電気設備 8,246,879</p> <p>給排水衛生設備 7,080,028</p> <p>空調及び換気設備 3,498,387</p> <p>車輛簡易整備場、旗、ポール他 4,346,840</p> <p>小 計 (23,172,134)</p> <p>袖ヶ浦支所</p> <p>電気設備 674,353</p> <p>給排水衛生設備 6,036,003</p> <p>空調及び換気設備 869,542</p> <p>小 計 (7,579,898)</p>	303,694,142
		136,311,376

科 目	摘 要	金 額
構 築 物	本部 1号館 外溝、門扉、看板、アンテナ等	434,296
	本部 2号館 外溝、舗装、ブロック塀、校名看板	4,650,329
	教育センター 門扉	79,493
	習志野支所 軽自動車検査場設備、舗装、門扉、フェンス等	11,286,976
	外構	1
	小 計	(11,286,977)
	袖ヶ浦支所 造園、フェンス、門、構内舗装等	4
	予備検査用機器	1基
	専門学校実習用機器	77基
	袖ヶ浦支所、教育用機器	8基
機 械 装 置	計	30両
	乗用車17両、小型貨物車10両、 フォークリフト 3両	
車 両 運 搬 具		6,779,772
工 具 器 具 備 品	本部事務室備品	27種
	千葉支所、営業室、検査場備品	21種
	専門学校整備士教育設備品	89種
	習志野支所、営業室、検査場備品	22種
	袖ヶ浦支所、営業室、検査場、教育棟備品	23種
	野田支所、検査場備品	9種
	計	
土 地	千葉市美浜区新港 155番 1筆 1,694.69㎡	105,746,085
	千葉市美浜区新港 156、157番 1筆 4,894.00㎡	184,649,220
	千葉市美浜区新港 171番 1 1筆 2,870.51㎡	209,786,723
	千葉市美浜区新港 223番 18 1筆 255.87㎡	5,402,906
	船橋市習志野台 8丁目 1980番 以下 9筆 1,969.81㎡	61,993,000
	八千代市緑が丘西8丁目10番25 1筆 518.07㎡	56,691,940
	袖ヶ浦市長浦 580- 81、83、84 3筆 6,695.70㎡	160,183,113
	袖ヶ浦市長浦 580- 259 1筆 110.00㎡	6,001,160
	計	

790,454,147

科 目	摘 要	金 額
建設仮勘定	軽自動車習志野予備検査場の建設及び 教育センター外構工事伴う仮勘定	円 42,005,796
退職給与引当 特定預金	役員退職給与引当特定預金 千葉銀行本店 口座番号 3551388	94,724,479
保証金	日本自動車整備商工組合連合会 ETCセットアップ店登録保証金 4,280,000 (株)千葉県軽自動車サービスセンター 事務所入室保証金 2,040,000	6,320,000
関係先出資金	(株)商工組合中央金庫 19,000,000 (株)千葉県軽自動車サービスセンター 3,330,000 日本自動車整備商工組合連合会 730,000 ピーピー・カストロール(株) 4,350,000	27,410,000
長期前払費用	(財)自動車リサイクル促進センター 自動車リサイクル料預託金(組合所有車両分)	565,290
固 定 資 産 計		1,487,222,777
資 産 合 計		2,249,205,312

科 目	摘 要	金 額
流動負債		円 円
買掛金	商品仕入代 48口	93,960,531
未払金	未払費用 25口 20,876,211 未払消費税 3,852,700	24,728,911
未払費用	職員の給料手当(締後3/16~3/31分) 11,814,237	
預り金	職員、顧問、講師等預り金(源泉所得税等) 1,700,567 大学校学生研修旅行等行事積立金 33,749,161 共済保険料、脱退企業出資預り金他 5,023,451	40,473,179
前受金	令和3年度分千葉県自動車大学校入学者学費等 70,147,780	70,147,780
納税引当金		672,000
流 動 負 債 計		241,796,638
固定負債		円 円
預り保証金	ETCセットアップ店登録保証金 4,220,000 自動車重量税印紙等の取引に係る保証金 39件 93,000,000	97,220,000
固 定 負 債 計		97,220,000

科 目	摘 要	金 額
引 当 金		円
貸 倒 引 当 金	当期末残高	1,954,000
退 職 給 与 引 当 金	〃	94,910,323
事 業 引 当 金	〃	220,000,000
専 門 学 校 施 設 引 当 金	〃	183,002,269
会 館 修 繕 等 引 当 金	〃	184,438,020
	引 当 金 計	684,304,612
	負 債 合 計	1,023,321,250
	正 味 資 産	1,225,884,062

貸借対照表

令和3年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
流 動 資 産	761,982,535	流 動 負 債	241,796,638
現 金	4,376,577	買 掛 金	93,960,531
預 金	371,456,967	未 払 金	24,728,911
印 紙 勘 定	124,438,180	未 払 費 用	11,814,237
証 紙 勘 定	25,203,400	預 り 金	40,473,179
受 取 手 形	6,547,708	前 受 金	70,147,780
売 掛 金	105,102,775	納 税 引 当 金	672,000
未 収 入 金	72,703,279		
仮 払 金	10,222,083	固 定 負 債	97,220,000
商 品	41,931,566	預 り 保 証 金	97,220,000
		引 当 金	684,304,612
固 定 資 産	1,487,222,777	貸 倒 引 当 金	1,954,000
建 物	303,694,142	退 職 給 与 引 当 金	94,910,323
建 物 付 属 設 備	136,311,376	事 業 引 当 金	220,000,000
構 築 物	16,451,099	専 門 学 校 施 設 引 当 金	183,002,269
機 械 装 置	13,529,841	会 館 修 繕 等 引 当 金	184,438,020
車 両 運 搬 具	6,779,772	負 債 合 計	1,023,321,250
工 具 器 具 備 品	48,976,835	資 本	750,690,000
土 地	790,454,147	出 資 金	750,690,000
建 設 仮 勘 定	42,005,796	法 定 準 備 金	261,285,000
退 職 給 与 引 当 特 定 預 金	94,724,479	資 本 準 備 金	22,785,000
保 証 金	6,320,000	利 益 準 備 金	238,500,000
関 係 先 出 資 金	27,410,000		
長 期 前 払 費 用	565,290	剰 余 金	213,909,062
		特 別 積 立 金	212,500,000
		繰 越 利 益	694,138
		当 期 利 益	714,924
		純 資 産 合 計	1,225,884,062
資 産 合 計	2,249,205,312	負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,249,205,312

損 益 計 算 書

令和 2年4月 1日から
令和 3年3月31日まで

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
事業収入			
商品共同購入手数料	143,096,871	法定福利費	60,158,556
売上高	1,077,116,181	福利厚生費	1,632,081
期首棚卸高	33,936,586	退職金	19,325,000
仕入高	942,014,290	旅費交通費	15,094,303
売上原価	934,019,310	消耗品費	7,606,844
期末棚卸高	41,931,566	印刷費	8,412,377
施設利用料収入	170,438,780	通信費	8,648,312
保険手数料収入	9,823,067	渉外費	500,504
事務代行手数料収入	54,938,585	慶弔費	584,120
印紙手数料収入	95,460,134	顧問料	3,289,000
証紙手数料収入	2,579,577	租税公課	40,949,937
ローン手数料収入	737,779	図書費	712,230
共済手数料収入	28,804,590	職員研修費	20,000
業務受託収入	46,503,259	雑費	4,184,603
学校事業収入	133,229,300	水道光熱費	14,408,298
会館等利用料収入	40,531,443	修繕費	5,394,460
		会館保守管理費	20,645,359
事業総利益計	726,143,385	損害保険料	3,077,747
事業費及び		貸借料	43,272,580
一般管理費		減価償却費	54,212,277
販売促進費	1,843,728	事業経費計	725,452,596
広報費	18,449,383	事業利益	690,789
調査費	407,088	事業外収入	
研究費	270,431	受取利息	1,797,964
車両費	8,475,258	雑収入	3,603,917
会議費	2,601,993	固定資産売却益	91,746
関係団体負担金	1,775,500	引当金戻入	72,837,000
指導費	3,128,526	計	78,330,627
教材費	4,589,393	事業外費用	
業務受託費	5,280,000	大学校創立50周年記念事業費	3,570,892
教育諸掛	1,217,428	固定資産除却損	70,763,600
商品棚卸損	195,849	引当金繰入	3,300,000
役員報酬	7,540,000	計	77,634,492
給与手当	286,854,231	税引前当期利益	1,386,924
賞与	70,695,200	法人税等引当額	672,000
		当期利益	714,924

剰余金処分案

令和 2年 4月 1日 から
令和 3年 3月 31日 まで

	円
当期末処分利益剰余金	
当期利益剰余金	714,924
繰越利益剰余金	694,138
合 計	1,409,062
剰余金処分量	
利益準備金	500,000
特別積立金	500,000
合 計	1,000,000
次期繰越利益剰余金	409,062

監査報告書

中小企業団体の組織に関する法律第47条第2項において準用する中小企業等協同組合法第40条第5項により、特定理事から受領した令和2年度（第47期）財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び事業報告書を監査した。

1 監査方法の概要

決算関係書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合財産及び損益状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示している。

令和3年 4月30日

千葉県自動車整備商工組合

監事

監事

杉田弘幸 

監事

吉田俊二 

監事

監事

今関光俊 

上記の通り承認致します。

令和3年 5月 7日

千葉県自動車整備商工組合

代表理事（理事長）	秋 葉 邦 男
理 事（副理事長）	在 原 和 美
同（副理事長）	小 高 徹
同（専務理事）	市 東 勝 美
同（常務理事）	和 田 一 雄
同	田 中 守
同	林 田 宗 篤
同	荻 野 誠 一
同	野 崎 俊 二
同	池 上 仁 利
同	櫻 田 基 介
同	西 谷 賢 一
同	大 竹 貴 弘
同	高 嶋 清 之
同	宮 崎 登
同	今 関 幸 男
同	嶋 田 文 夫
同	平 山 実
同	石 橋 栄
同	織 戸 克 久
同	吉 田 則 彦
同	高 村 和 弘
同	吉 田 剛
同	武 藤 孝 幸
同	小 林 政 幸
同	鈴 木 正 勝
同	吉 尾 之 夫
同	松 丸 幸 一
同	相 野 喜 昭
同	東 間 健 二
同	藤 平 崇 良
同	江 澤 有 哉

理事

同
同
同
同
同
同
同

田村清孝
武田信明
鈴木義明
和田浩
横田和也
藪寄勇治
清水貞弘
大木康正
竹中正浩